

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成23年9月22日(2011.9.22)

【公表番号】特表2010-536154(P2010-536154A)

【公表日】平成22年11月25日(2010.11.25)

【年通号数】公開・登録公報2010-047

【出願番号】特願2010-520268(P2010-520268)

【国際特許分類】

H 01 J 9/02 (2006.01)

H 01 J 11/02 (2006.01)

【F I】

H 01 J 9/02 F

H 01 J 11/02 B

【手続補正書】

【提出日】平成23年8月5日(2011.8.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

プラズマディスプレイパネルの前面パネルに形成されたプラズマディスプレイパネル用バス電極であって、黒色単層バス電極を含み、前記黒色単層バス電極が、酸化コバルト(Co_3O_4)および銅-クロム-コバルト複合酸化物($\text{Cr}-\text{Cu}-\text{Co}-\text{O}$)を黒色顔料として含有する、バス電極。

【請求項2】

前記銅-クロム-コバルト複合酸化物の含有量が、前記酸化コバルトおよび銅-クロム-コバルト複合酸化物の総量に基づいて45~90重量%である、請求項1に記載のプラズマディスプレイパネル用バス電極。

【請求項3】

前記銅-クロム-コバルト複合酸化物の含有量が、前記酸化コバルトおよび銅-クロム-コバルト複合酸化物の総量に基づいて50~85重量%である、請求項1に記載のプラズマディスプレイパネル用バス電極。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0120

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0120】

上記に示した結果によれば、本発明の電極ペーストは、単層と2層バス電極との間で同一の傾向を示す。 Co_3O_4 および $\text{Cr}-\text{Cu}-\text{Co}$ 酸化物を黒色顔料として含有することにより、本発明の電極ペーストは、 $\text{Cr}-\text{Cu}-\text{Co}$ 酸化物単独および Co_3O_4 単独と比較して、より高い黒度およびより低い抵抗値をもたらすことが可能である。

本発明は以下の実施の態様を含むものである。

1. 黒色顔料、ガラスフリット、有機バインダーおよび溶剤を含み、前記黒色顔料が、酸化コバルト(Co_3O_4)および銅-クロム-コバルト複合酸化物($\text{Cr}-\text{Cu}-\text{Co}-\text{O}$)を含有するプラズマディスプレイパネル用電極ペースト。

2 . 前記銅 - クロム - コバルト複合酸化物の含有量が、前記酸化コバルトおよび銅 - クロム - コバルト複合酸化物の総量に基づいて 45 ~ 90 重量 % である、前記 1 に記載のプラズマディスプレイパネル用電極ペースト。

3 . 前記銅 - クロム - コバルト複合酸化物の含有量が、前記酸化コバルトおよび銅 - クロム - コバルト複合酸化物の総量に基づいて 50 ~ 85 重量 % である、前記 1 に記載のプラズマディスプレイパネル用電極ペースト。

4 . 導電性粒子をさらに含む、前記 1 に記載のプラズマディスプレイパネル用電極ペースト。

5 . プラズマディスプレイパネルの前面パネルに形成されたプラズマディスプレイパネル用バス電極であって、黒色電極および白色電極を含む黒色 / 白色 2 層構造を有し、前記黒色電極が、酸化コバルト (Co_3O_4) および銅 - クロム - コバルト複合酸化物 ($\text{Cr} - \text{Cu} - \text{Co} - \text{O}$) を黒色顔料として含有する、バス電極。

6 . 前記銅 - クロム - コバルト複合酸化物の含有量が、前記酸化コバルトおよび銅 - クロム - コバルト複合酸化物の総量に基づいて 45 ~ 90 重量 % である、前記 5 に記載のプラズマディスプレイパネル用バス電極。

7 . 前記銅 - クロム - コバルト複合酸化物の含有量が、前記酸化コバルトおよび銅 - クロム - コバルト複合酸化物の総量に基づいて 50 ~ 85 重量 % である、前記 5 に記載のプラズマディスプレイパネル用バス電極。

8 . プラズマディスプレイパネルの前面パネルに形成されたプラズマディスプレイパネル用バス電極であって、黒色単層バス電極を含み、前記黒色単層バス電極が、酸化コバルト (Co_3O_4) および銅 - クロム - コバルト複合酸化物 ($\text{Cr} - \text{Cu} - \text{Co} - \text{O}$) を黒色顔料として含有する、バス電極。

9 . 前記銅 - クロム - コバルト複合酸化物の含有量が、前記酸化コバルトおよび銅 - クロム - コバルト複合酸化物の総量に基づいて 45 ~ 90 重量 % である、前記 8 に記載のプラズマディスプレイパネル用バス電極。

10 . 前記銅 - クロム - コバルト複合酸化物の含有量が、前記酸化コバルトおよび銅 - クロム - コバルト複合酸化物の総量に基づいて 50 ~ 85 重量 % である、前記 8 に記載のプラズマディスプレイパネル用バス電極。